



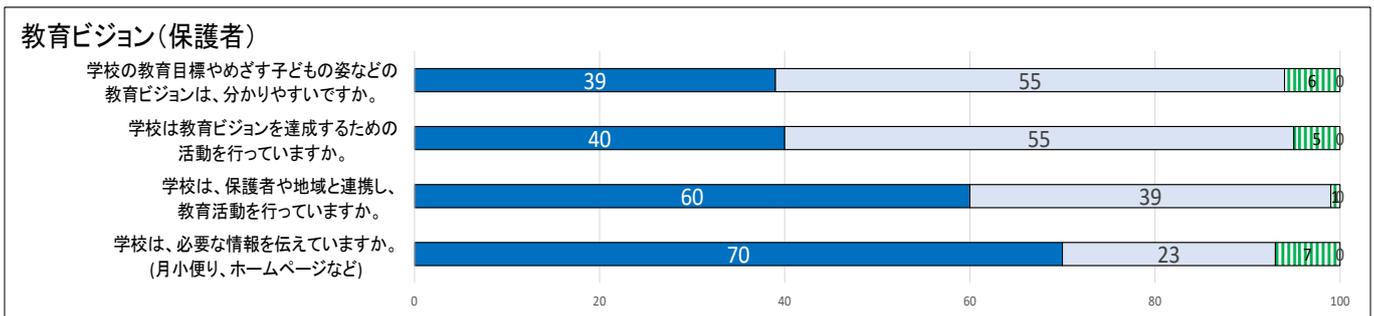
月 小



児童・保護者アンケート(11~12月)結果報告特別号 R6.3.13

保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。児童アンケートの結果と合わせて報告します。

【教育ビジョン】 はい ■ どちらかといえばはい □ どちらかといえはいえ ▨ いいえ ■



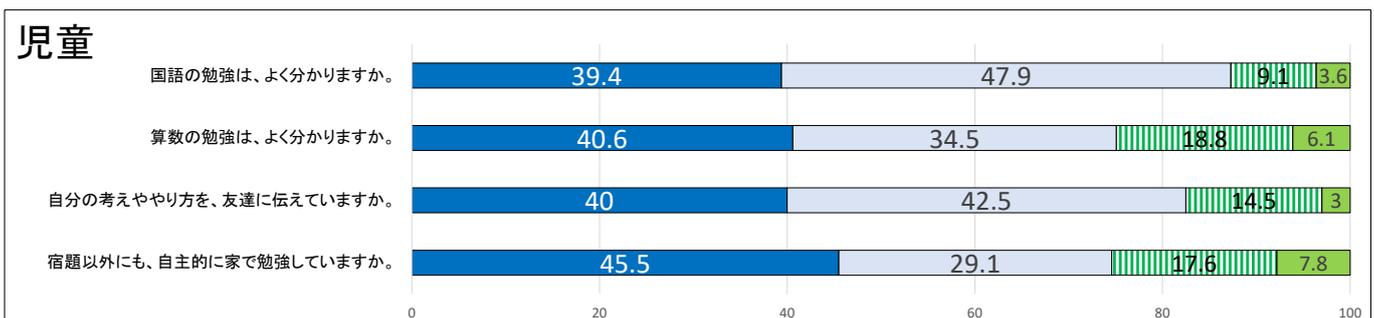
全てのアンケート項目で、「はい」(第1選択肢)を選択した方の割合が、前期を超えていました。また、全ての項目で肯定的評価が90%を超えており、教育活動の方針について、多くの方にご理解いただけていることが伺えます。今後も、教育ビジョンの達成に向け、保護者・地域の皆様と連携を図りながら、共通理解、情報発信に努めて参ります。

日々の教育活動をHPに掲載しております。ぜひご覧ください。



月湯小学校HP QRコード

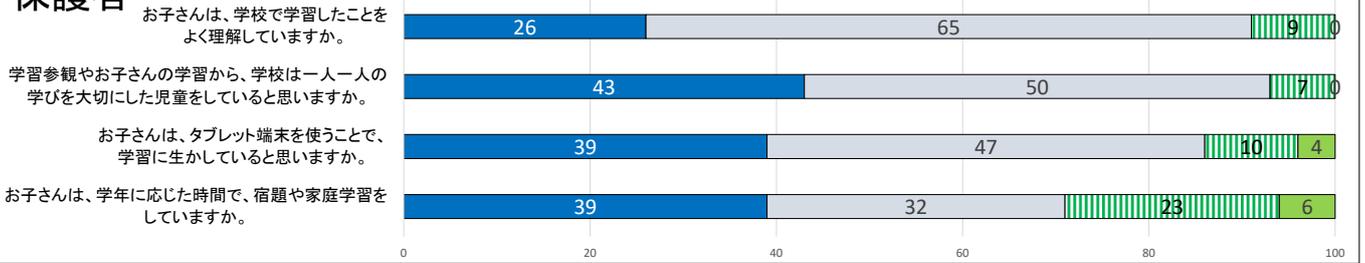
【主体的に学ぶ子ども】 はい ■ どちらかといえばはい □ どちらかといえはいえ ▨ いいえ ■



・国語、算数の学習内容に理解について、「わかる」と回答している児童は、国語は87%、算数は75%でした。どちらも、7月に実施したアンケートより6%低くなりました。詳しく見ると、学年による差が見られました。学習内容によって児童の捉え方が異なることも考えられます。学年の実態に即した学習指導に、取り組んでいきます。算数の基礎的な力をつける取組は、継続して行います。

・自主学習の取組は、「している」と回答している児童が5%低くなりました。「わかる」「できる」ようになるために、家庭学習を引き続き奨励していきます。

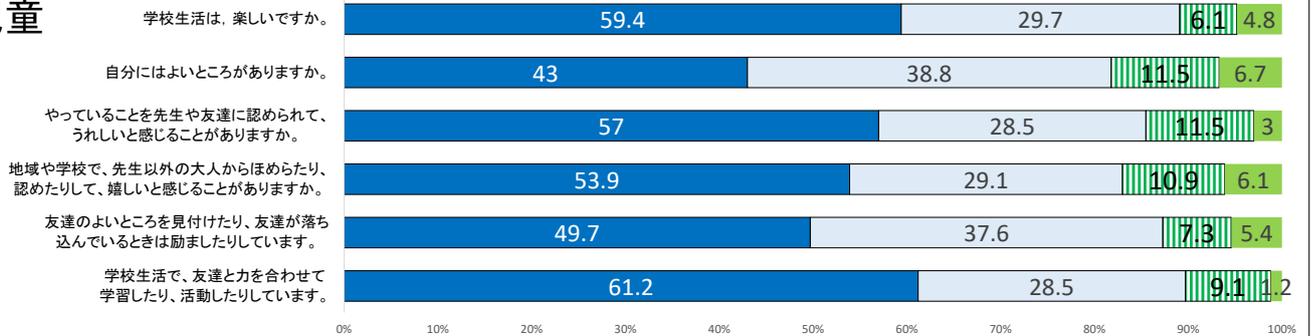
保護者



- ・上から3つ目までの項目については、どれも肯定的評価が3～6%増えました。
- ・4つ目の家庭学習については、グラフの両端の「はい」と「いいえ」は増え、中間の回答が減ったことから、個人の差が大きくなったと考えられます。来年度も、学年に応じた取り組み方の紹介やパワーアップキャンペーンで、家庭学習の習慣化を図っていきます。ご家庭の協力をお願いします。

【助け合う子ども】 はい ■ どちらかといえばはい ■ どちらかといえばいいえ ■ いいえ ■

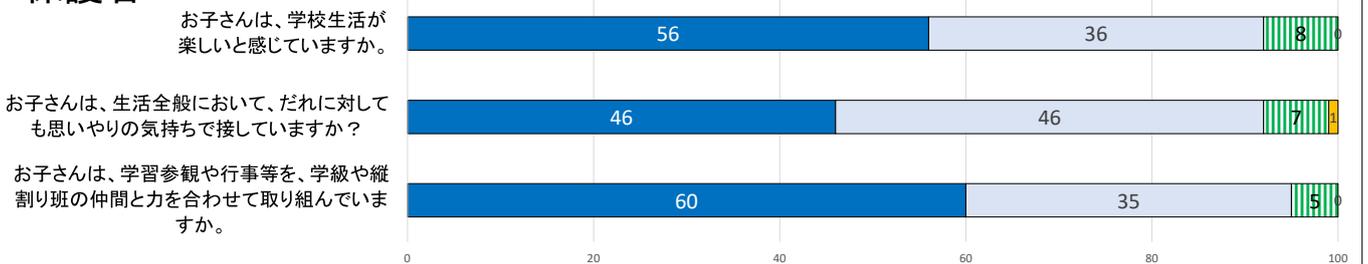
児童



評価で使用している項目は、どれも人との関わりによってもたらされる自己有用感に関わるものです。他者から評価され、認められたという思い（自己有用感）は、子どもが自分に対して安定した自己肯定感をもつことにつながります。前期、昨年度と比べてもどの項目も肯定的評価は、80～90%の間を推移しています。

この中で、「地域や学校で先生以外の大人からほめられたり、認められたりして、うれしいと感じることがよくあります」について、80%を切っていた肯定的評価が83%に増えました。これからも、子ども達のよさを学校や家庭で伝えていきましょう。

保護者

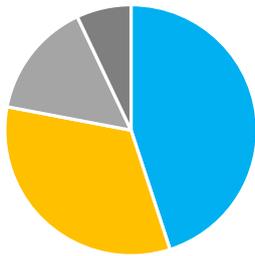


全ての項目で、保護者からみる子ども達の姿は、肯定的評価が90%以上でした。3月に行った六年生を送る会は、5年生が中心となって企画し、学校生活のいろいろな場面でお世話になった6年生に主にクルーズ班関わった異年齢の子ども達が感謝を伝えるという、とても素敵な会になりました。学校教育の中では、このような「異学年交流」を子どもたちの自己有用感を高める機会と捉えて、その活動を継続していきます。

【健やかな子ども】

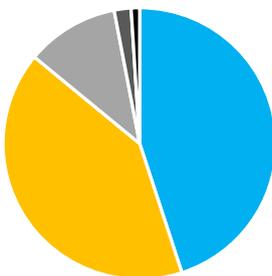
<児童>

○運動は好きですか。



- あてはまる (45%)
- ややあてはまる (33%)
- あまりあてはまらない (15%)
- あてはまらない (7%)

○睡眠時間はだいたいどれくらいですか。



- 9時間より多い (45%)
- 8時間以上9時間より少ない (41%)
- 7時間以上8時間より少ない (11%)
- 6時間以上7時間より少ない (2%)
- 6時間より少ない (1%)

○普段（月曜～金曜）、YouTube等で動画を1日にどれくらい見えていますか



- 30分より少ない (24%)
- 30分以上2時間より少ない (26%)
- 1時間以上2時間より少ない (26%)
- 2時間以上3時間以内 (11%)
- 3時間以上 (13%)

【体力】

「運動が好きだ」と回答したおписさんは、7月と比較して少し減少しました。

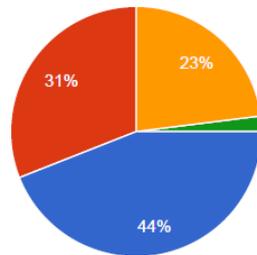
後期は、持久走記録会や縄跳び強調週間など、基礎的な技能を高めるための取組を行いました。今年度の課題であった「投力」は、体育の授業などで定期的に練習を行い、11月の測定の結果ではある程度の向上が見られました。来年度も、子どもが自ら進んで体を動かすことができるよう、場づくりや行事との連携を行っていきます。

【健康】

睡眠時間は、7月と同様に適切に確保しているおписさんが多いことが分かりました。平日の動画等の視聴時間が2時間を超える児童は、7月と同様に25%程度となりました。各学級でメディア使用のきまりをもう一度確認し、新年度を迎えるようにします。ご家庭でもう一度おписさんとルールの確認をお願いします。

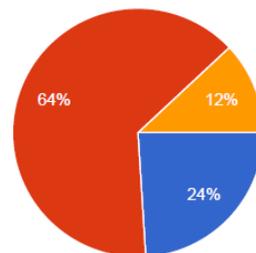
<保護者>

○おписさんは、運動に親しみ、体を使って遊んでいますか。



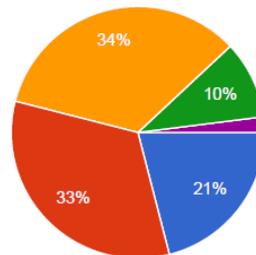
- はい
- どちらかといえばはい
- どちらかといえばいいえ
- いいえ

○おписさんの平日の睡眠時間はどれくらいですか。



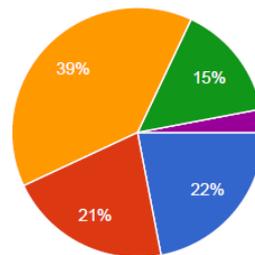
- 9時間より多い
- 8時間以上9時間より少ない
- 7時間以上8時間より少ない
- 6時間以上7時間より少ない
- 6時間より少ない

○おписさんは、普段（月曜～金曜）You Tube等で動画を1日にどれくらい見えていますか。



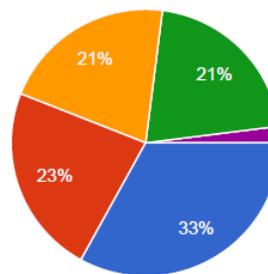
- 30分より少ない
- 30分以上1時間より少ない
- 1時間以上2時間より少ない
- 2時間以上3時間より少ない
- 3時間以上

○おписさんは、普段（月曜～金曜）テレビやDVDを1日にどれくらい見えていますか。



- 30分より少ない
- 30分以上1時間より少ない
- 1時間以上2時間より少ない
- 2時間以上3時間より少ない
- 3時間以上

○おписさんは、普段（月曜～金曜）電子ゲームを1日にどれくらいしていますか。



- していない
- 30分より少ない
- 30分以上以上1時間より少ない
- 1時間以上2時間より少ない
- 2時間以上

【保護者の皆様から】

○夏休み前に植えられた野菜や花の苗が、夏休み中は放置された状態が見られた。植えっぱなしでも大丈夫な、夏休み明けに収穫できるものを選んではどうか。

→2年生の生活科では、5月上旬から苗植えの準備に取り掛かり、苗の生育の様子を観察しながら6月から夏休み前まで、実った野菜を収穫しています。また、秋には、同じ畑に大根を植えて、栽培から収穫、調理までを体験します。夏休み中は、可能な範囲で学校に来て観察や収穫をするよう促していますが、次年度以降、放置された状態にならないよう、管理の方法を検討していきます。

○おたよりをプリントアウトしたものに返してもらいたい。スマホだといちいち探さなければならない。お手紙だと貼っておいていつでもみることができる。

→「紙資源・経費の削減」や「学校事務の効率化」の観点から、今年度からメールによる配信に切り替えさせていただきました。上記の他にも、配布物の遺失が起らないことやいつでも内容の確認が可能となることなどがメリットとして挙げられます。紙面での配付をご希望の方へは、個別に対応させていただきますので、遠慮なく担任へお申し出ください。

○遠足や校外学習の実施についての連絡が遅くて困る。もう少し早く連絡してほしい。

→今年度は天候の急変により、直前になって連絡をさせていただいたことがありました。ご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。今後は、可能な限り前日（もしくは当日の早朝）にお知らせするよう努めてまいります。

○学級閉鎖などの緊急連絡はメールでなく電話してほしい。

→緊急時に大勢の方へ、いち早く、正確な内容を連絡する（即時性・有効性）の観点からメール配信の手段をとらせていただいております。来年度は、日中メールの確認が困難な方へは、電話で連絡できるようにいたします。

いただいたご意見の中から、主に学校の教育活動全般にかかわることについてお答えしました。お子さんのことや学級のこと等については個別に対応させていただきますのでご了承ください。

励ましの言葉も多くいただき、本当にうれしく思います。皆様の思いを真摯に受け止め、よりよい対応やさらなる改善ができるよう努めてまいります。

